

よいしうせ

四月は社内の人筆変更がありおきつか

たのミーズだ

私のごころは会社で字の本 兼てくねる

ハルバ一会社の数更があり

四つのハルバの会社から兼てくねてい

そのうち一社が来られなく存したと

がみつた

長くと兼てくねていり所正が ひとつお牛ると

大変だ 今アマネジャの次の会社を

きかしてくねてい

その間何 第四のおむつじだこまりだつた

くとのニと 二度とあいう存にとけ

あじわのニくあ

でも仕方ないのわも その人しかいなくの

たかう

年をとると がきんするにとがふえにく

か子んの中で おむつじのいんはさすたい

じつとしこいれは 今日だつてすべし行く

時間といくもやは ぶしき存すのた

すずき了しす云は 何でもないニはか
 時計を見る 一分ニと変化をふしむてくれ
 いふ 時計を身帯ふらふ よい方向へ
 変化をふちのそんでいふ
 手さか神さ子解さるア
 ーメンだ
 よいしうをふていふ
 とそれけだりだ
 ニ千イを期待していた本
 無理とのこと
 千円をジャイのしうせを
 する印だ

2022
 4/20